

令和6年 労働災害発生状況（令和6年6月末現在）

（休業4日以上 の 死傷者数）

龍ヶ崎労働基準監督署

業種別

業種	年	6年		5年		同期比	
		死亡	休業	死亡	休業	死亡	休業
製造業	食料品		10		9		1
	木材・木製品						
	化学工業		8		9		-1
	金属製品		3		8		-5
	一般・電気・輸送用機械		8		5		3
	その他		11		4		7
	小計		40		35		5
建設業	土木工事	1	2		7	1	-5
	建築工事（木造除く）		4		2		2
	木造建築工事		3		2		1
	その他の工事	1	3		3	1	
	小計	2	12		14	2	-2
陸上貨物運送事業		10		12		-2	
畜産業		49		34		15	
小売業		12		14		-2	
社会福祉施設		15		13		2	
その他		30		39		-9	
計		2	168		161	2	7

STOP! 熱中症

クールワークキャンペーン

職場での熱中症により毎年約20人が亡くなり、約800人が4日以上仕事を休んでいます。



労働災害防止キャラクター
フェーイ カン吉

準備 キャンペーン期間

4月 5月 6月 7月 8月 9月

重点取組

重点取組期間（7月）にすべきこと

- 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じ対策を追加
- 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
- 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
- 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
- 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
- 体調不良の者に異常を認めたときは、躊躇することなく救急隊を要請**

月別

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	
6年				(2)									(2)	168
	31	41	29	28	32	7								

年齢別

	件数	率(%)
～19歳	3	1.8%
20～29歳	(2) 17	10.1%
30～39歳	17	10.1%
40～49歳	44	26.2%
50～59歳	41	24.4%
60歳～	46	27.4%

規模別

事故の型別

	規模	事故の型別											合計			
		規 模 九 人	一 四 九 人	一 五 九 人	一 〇 〇 人	墜 落 ・ 転 落	転 倒	激 突 さ れ	巻 挟 ま れ ・ 捲 込 ま れ	こ 切 す れ	交 通 事 故	動 作 の 反 動		そ の 他		
製造業	食料品	1	2	2	5			2	1	3			3	1	10	
	木材・木製品															
	化学工業		2	2	4		1	2	1	1			2	1	8	
	金属製品	2		1			1	1		1					3	
	一般・電気・輸送用機械	1	2		5					1			4	3	8	
	その他	1	3	2	5		1	4		2			4		11	
	小計	5	9	7	19		3	9	3	7			13	5	40	
建設業	土木工事	1	1							1				(1)	1	
	建築工事（木造除く）	3	1				1	1						1	4	
	木造建築工事	3					2				1				3	
	その他の工事	2	1			(1)	3								(1) 3	
	小計	9	3			(1)	6	1	1	1	1			(1)	2	
陸上貨物運送事業		7	3			2	2	1	4			1		10		
畜産業	1	47	1			19	12	8	4			4	2	49		
小売業		5	2	5		1	2					2	4	12		
社会福祉施設		8	6	1	1	1	5	1	1			1	6	15		
その他	7	9	7	7		2	11	4		2		4	4	30		
計	22	88	26	32	(1)	34	42	18	17	3	8	31	(1)	15	(2)	168

※ 数値は、労働者死傷病報告より集計したものであり、()内は死亡者で内数である。

※ 陸上貨物運送事業は「道路貨物運送業」、「陸上貨物取扱業」を合わせたものをいいます。

※ 新型コロナウイルス感染症へのり患によるものを除く